

パソコンのスキルを誰かのチカラに・・・

受講者募集

## 「パソコン筆記ボランティア養成講座(入門編)」

耳の不自由な方への情報伝達手段の一つである「パソコン筆記」についての基礎的な技術(仕組みや専用ソフトの使い方等)を学ぶと同時に、私たちが日頃当たり前に使っている「言葉」「日本語」の大切さやコミュニケーションについても少し丁寧に考えてみる講座です。

タッチタイピングが得意な人、パソコンをさわるのが好きな人、そのスキルが誰かのチカラになるかもしれません。全く初めての方を対象とした講座です。ぜひご参加ください。

日 時：平成29年7月1日～8月5日 毎週土曜日 全6回  
午前9時30分～午後12時30分

会 場：武豊町思いやりセンター 2階 会議室(武豊町役場駐車場内)

対 象：・ボランティア活動や意思疎通支援に関心があり、基本的なパソコン操作ができる方  
・1分間に60文字程度のパソコン文字入力ができる方  
※但し、要約筆記経験者は上記条件は不要

持ち物：筆記用具、ノートパソコン(Windows7以上のOS搭載)

受講料：1,000円(LANケーブル、USBメモリー付き)

定 員：20名

講 師：知多地区字幕支援連絡会

主 催：南知多町・美浜町・武豊町の  
3町社会福祉協議会共催

申込み：6月1日(木)～23日(金)まで  
南知多町社会福祉協議会  
電話:65-2687 FAX:65-2913



### パソコン 筆記って？

病気やケガ、または加齢などで聴力が衰えている聴覚障害者のコミュニケーションや情報取得には手話ではなく、『文字で伝える』ことが重要な手段となってきます。その文字で伝える手段の一つとして、現在需要が高まっているのが「パソコン筆記」です。「パソコン要約筆記(筆記通訳)」「パソコンテイク」と呼ばれることもあります。

パソコン筆記はその場で聞いた多くの情報を、読みやすいように要約し、パソコンを使ってリアルタイムに「字」にして伝える方法です。



最近講演会などでも会場の横にスクリーンが設置され、話し手の内容が瞬時に文字であがってくる様子を見る機会が少しずつ増えてきているかと思います。

但し、話し手のスピードに追いついていくのはパソコン入力であっても難しいため、読みやすいように要約したり、複数のパソコン筆者で一つの文章を作りながら表出したりしています。